

# 豊田市 緑のリサイクルセンター

有機性廃棄物資源化施設



～ごみを減らし資源の循環を進めます～



豊田市

Toyota City

# ～循環型社会の実現に向けて～

## 豊田市緑のリサイクルセンター施設概要

一般廃棄物処理基本計画の基本方針の一つに掲げている「資源循環の促進」を図る施設として、リサイクルとごみの減量の促進及び焼却施設の負荷軽減を図ることを目的として整備しました。

豊田市内で発生した刈草、せん定枝及び食品残さ等を堆肥化し、化学肥料の削減等環境保全型及び循環型農業の推進を目指しています。

施設に搬入された刈草等は破碎・膨潤・攪拌・発酵等の処理工程により短期間（約45日）で堆肥とし、水分・空気・温度の適切な管理と攪拌時や発酵時等の臭気について十分な脱臭対策を講じて衛生的な施設としています。

### 施設概要

施設名称	豊田市緑のリサイクルセンター
所在地	愛知県豊田市枝下町下笹沢197
敷地面積	全体79,430㎡（施設約30,000㎡）
建築面積	5,444㎡（延床面積5,000㎡）
構造	鉄骨造平屋建
処理能力	破碎 22.5t/日 発酵・熟成 27.0t/日

市の木「けやき」



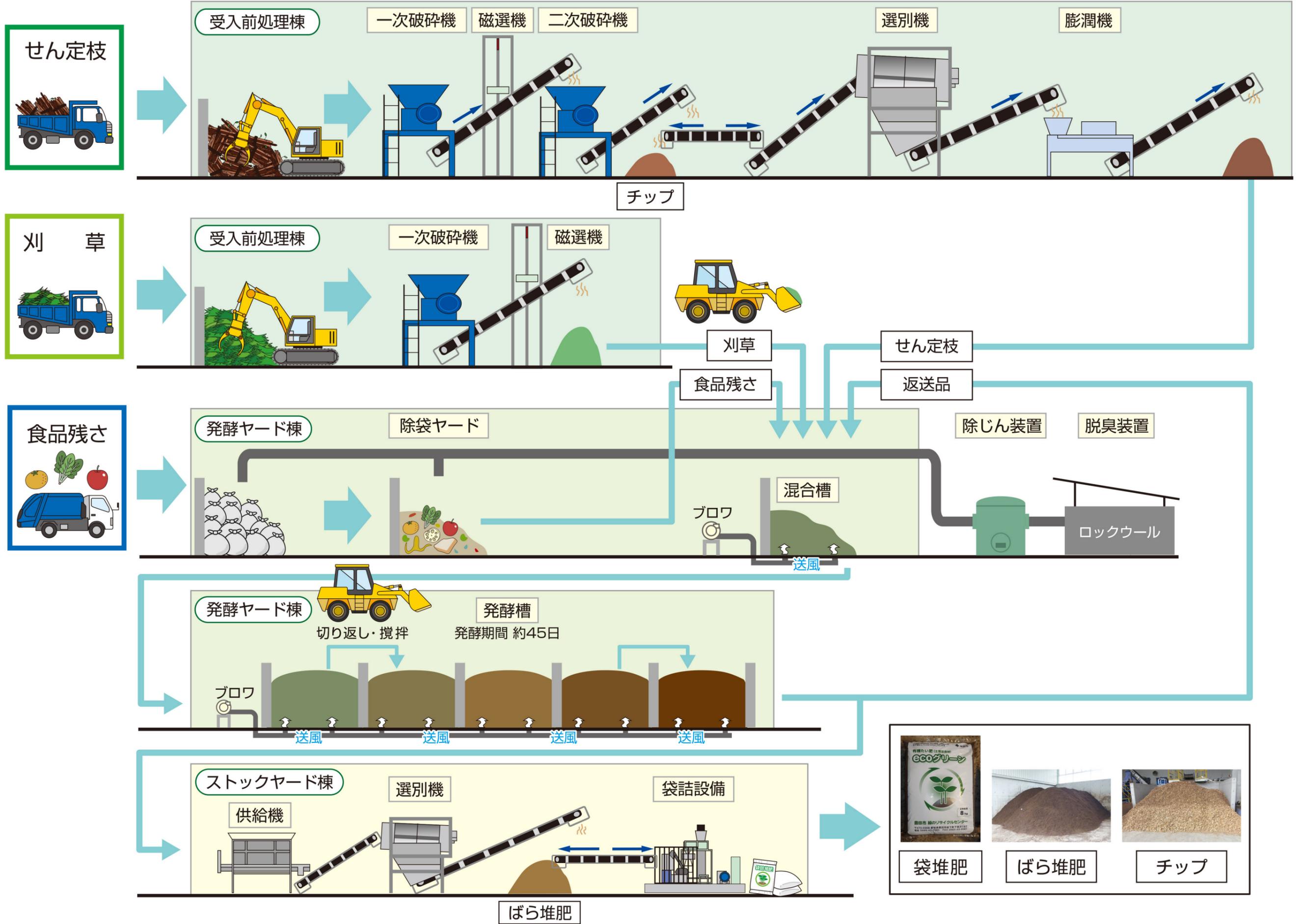
市の花「ひまわり」



### 環境への配慮

- ・ 溶融スラグの使用（アスファルト舗装、コンクリート2次製品等）
- ・ 保水舗装（駐車場）、マルチング舗装の施工
- ・ 雨水の利用（発酵処理での散水、植栽への散水、清掃や洗車）
- ・ 植栽用ネットの設置（壁面緑化の代用）
- ・ 太陽光発電設備、風力発電設備及び太陽光発電の外灯設置
- ・ 間伐材の使用（管理棟の仕上材（床・腰壁）及び施設看板）
- ・ 緑に囲まれた施設景観（施設の外周等に植栽及び自然林）

# 処理フロー図

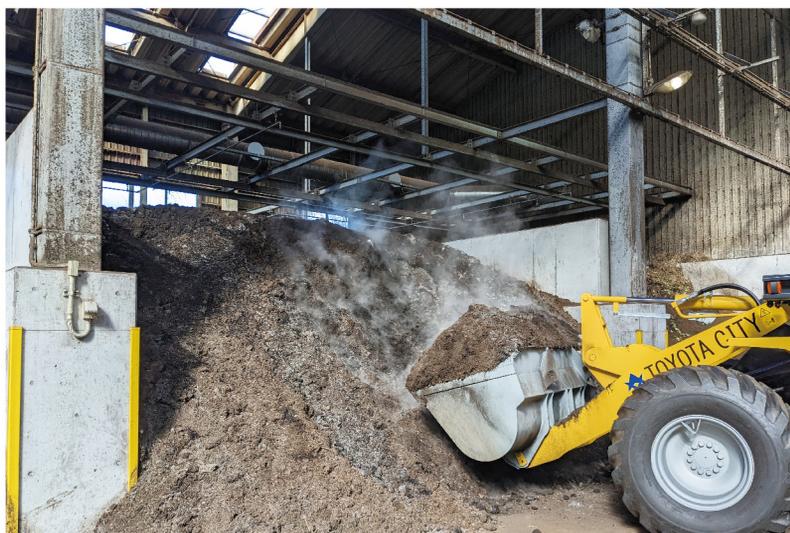


## 設備機器



### 受入設備

搬入されたせん定枝を破碎し、混入している不純物を取り除き、膨潤機で発酵に適した状態(約1cm)までにします。



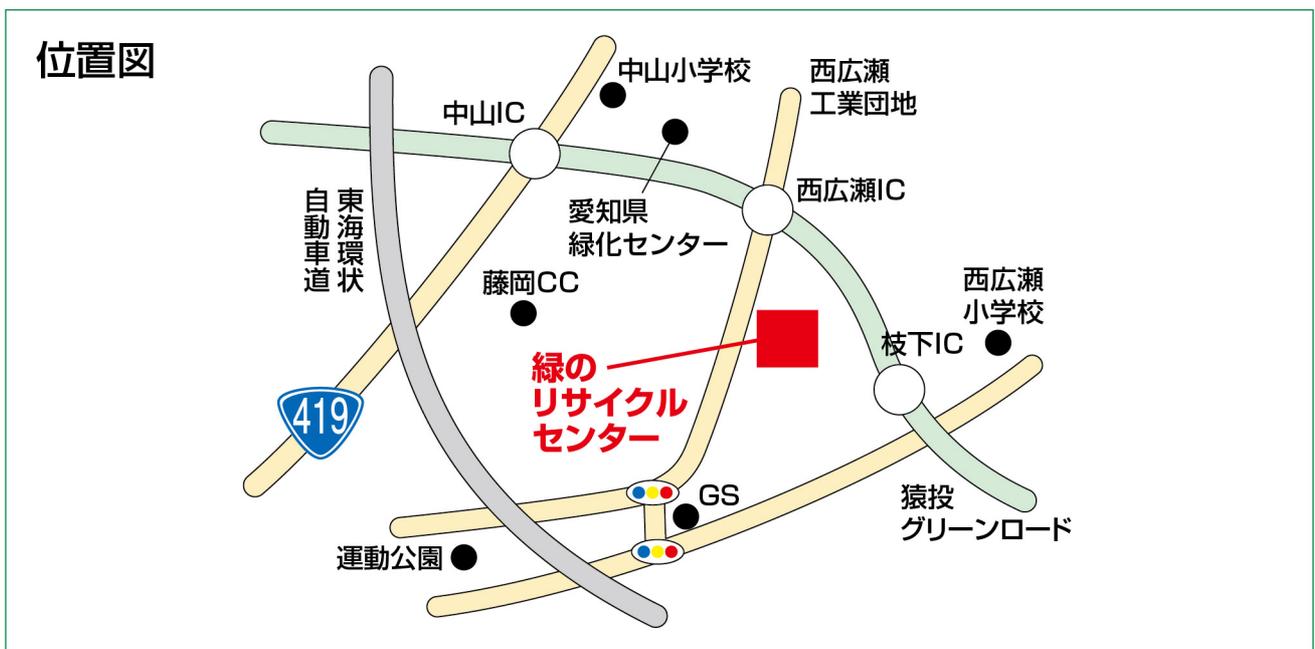
### 発酵設備

破碎されたせん定枝、刈草と食品残さに返送品を混ぜて約45日間発酵させて堆肥にします。発酵槽に堆積させた原料に空気を送り、定期的に重機で攪拌をして、温度、水分を管理しながら好気性発酵をします。



### 袋詰設備

完成した堆肥を袋に詰める装置です。手前側の機械は袋詰めされた堆肥を自動的に台の上に並べて積むパレタイザーというものです。



〒470-0308 愛知県豊田市枝下町下笹沢197 豊田市緑のリサイクルセンター 電話 0565-43-2080